

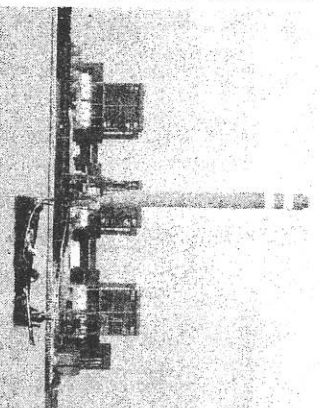
# 温暖化促す 石炭火力発電

安倍政権は世界の流れに逆らって「石炭火力発電の輸出を再開し、推進政策」をすすめ、東京都内で開かれたアジア各地の現状を交流するシンポジウム（F0）E Japan・気候ネットワークなど共催）について「環境を考える相模原の会」の中野旬さんに書いてもらいました。

環境を考える相模原の会

中野 旬さん  
なかの じゅん

現在、安倍政権は「中、JIBC（国際協力システム輸出銀行）などを通じて、石炭火力発電事業に巨額の一体となって海外各地の資金を投入している」日本に対し、国際社会から建設、財政的支援を進められています。しかし、石炭火力発電は他の発電方式と比べて、CO<sub>2</sub>排出量が多く、温暖化対策に逆行することで世界的に規制や撤退の動きが顕著です。こうした石炭火力事業の実態が報



JIBC 国際協力銀行。政府が100%出資する政策金融機関。輸出入や海外での経済活動をい

中国の支援で建設されたインドが建設されようとしています。側は日本の支援で新たな発電所

## 規制・撤退は世界の流れ 輸出の後押しやめよとシンポジウム

告されました。

インドでは、すでに五つの石炭火力発電に対し、汚染や、排水での海洋汚染で、周辺住民の生活に深刻な影響が出ている

パリとタンザの2カ所が検討中です。この2カ所はすでに建設工事が

周縁地域の環境破壊・自然破壊は深刻なものがあ

ります。土砂の不法投棄や排水による河川の汚

染、森林伐採による住民の生活手段の喪失などが

深刻な被害が出ていると報告されました。

ベトナムでは、5カ所の石炭火力発電にすでに

JIBCが融資を決定。これらの事業にかかわ

るにもタンザンの拡張計画でも検討中です。しか

なと国内重電機の大手が

インドネシアの前大使館前で「日本レボソンの石炭火力発電所からJIBCと抗議する人々」

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

と題した国際的シンポジウムが、東京・渋谷の国連大学で開かれました。世界各国から多くのNGO（非政府組織）が集まり、

日本の石炭火力発電の増設計画について、鋭い批判が集中しました。

ある海外のNGOは「コストが安いから日本が石炭火力発電を導入

するなら、われわれは帰国したら、自国政府に日

本の工業製品には特別高関税をかけるよう働き

かけると発言しています。日本国内でも、石炭火

力発電の新規設計画が48もあります。

自然エネルギー導入を導

入。輸出政策は中止すべきです。自然エネルギー

を導く方向に切り替えるべきでしょう。

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

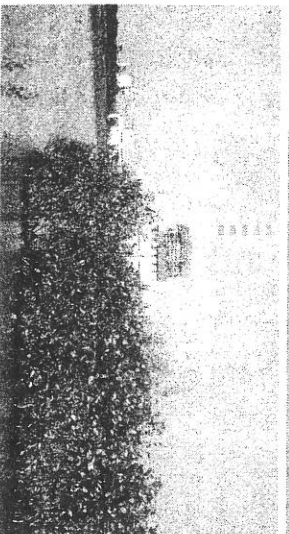
の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供

の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供



インドネシアの前大使館前で「日本レボソンの石炭火力発電所からJIBCと抗議する人々」の抗議活動の様子。写真はいずれもF0E Japan提供



チェリボン石炭火力発電所1号機。小魚、貝採取、堀田、農業など住民はさまざまな生計手段への影響を受けてきました（写真はいずれもF0E Japan提供）